

白石小学校だより

平成29年度 第8号 12月1日
山口市立白石小学校 児童数683人

めざす児童像

「あいさつがしっかりできる子ども」

「まわりの人がうれしくなることをする子ども」

「まわりの人が困ることやいやがることを絶対にしない子ども」

～日本一笑顔の多い学校～



11月8日に行われた「校内音楽会」には、たくさんの保護者の皆様にお越しいただきありがとうございました。それぞれの学級や学年の便りにもあるように、音楽が得意な子も不得意な子も、自分の楽器の演奏やみんなと歌う合唱に、一生懸命取り組んでいました。そして、その成果を披露することができた一日だったと思います。ご家庭での励まし、ご協力等ありがとうございました。おかげさまで、子ども達は緊張の表情からほっと

した笑顔あふれる時間を過ごすことができました。6年生は、14日に市民会館で行われた「山口市合同音楽祭」に白石小学校の代表として参加しました。ステージの近くで鑑賞しましたが、学校での演奏にも増して素晴らしい演奏でした。

11月11日には、白石中学校と合同で、年に3回行っている「ボランティア清掃」がありました。パークロードの清掃を8:00から行いました。児童の皆さん22人、保護者の皆さん16人、教職員15人の参加でした。落ち葉がたくさんあって、掃除のしがいがありました。寒い中、ご協力いただきありがとうございました。次回の「ボランティア清掃」は、1月13日(土)です。真冬ですが、ご協力よろしく願いいたします。

また、持久走記録会に際しましては、2回の試走や本番で、子ども達の安全のためにコースでの交通安全指導をしていただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様の助けをいただいて学校が成り立っています。また、当日はたくさんの方々からの応援が、子ども達のパワーになりました。他の行事と同様に、得意な子も苦手な子も力を出し切った記録会になりました。ありがとうございました。



そのほか、保護者の方から学校へ子どもの気になる様子についての情報提供をいただき、学校で子ども達の話の聞いたり様子を観察したり指導したりできることがあります。先日も、子ども達の様子で気になったことを担任や学年にご連絡いただき、子ども達一人ひとりからしっかり話を聞いて、学校での指導やその後の支援につなげることができました。ありがとうございました。これからも家庭や地域と学校が協力しながら、子ども達の成長に向けて取り組みたいと思っておりますので、何か気になることがありましたら、担任等にご連絡ください。そして力をお貸しいただきたいと思っております。

「日本一笑顔の多い学校」のためには「笑顔の多い学級」になることが必要だと思います。楽しい授業で勉強が分かること、友だちといて楽しいこと、一人ひとりに役割や居場所があること。そんな学級にしようと担任や他の教職員一同努力しているところです。そんな中、ある学級では一日の学級のめあてで子ども達が「今日〇回笑う」というめあてを立てて、帰りの会でみんなが達成できたそうです。明るく楽しく仲良くしていこうという願いで、このめあてができたそうです。子ども達には、それぞれの学級の中で、大人になっていく自分のために、人との関わり方も、小学生の時期に学ぶべきことをしっかり学んでほしいと思っています。

これからも保護者の皆様や地域の皆様にお世話になりますが、よろしく願いいたします。

校長 澄川忠男

「がんばっています白石小」

子ども達がそれぞれの分野でがんばって、学校としても表彰されました。

- ・山口県統計グラフコンクール 優秀校
- ・山口県読書感想画コンクール 学校賞 優良賞
- ・第4回全国ラジオ体操コンクール 奨励賞

その他にも、スポーツ少年団のチームも賞状やトロフィーを持って、校長室に報告に来てくれます。少年つなひき大会にも希望者が参加しました。いろいろなところで子ども達が活躍してくれてとてもうれしいです。